

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:薬学研究科・薬学部

項 目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、先導的医療人育成に向けた取組（PharmDコース）を整備するとともに、部局独自のFDを年13回（参加者522名）開催し、また創成薬学専攻博士前期課程の入試について検証し、特別選抜や試験科目、実施時期等について平成26年度入試から大幅に変更することを決定するなど、積極的に取り組み、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、企業から資金を得て海外派遣事業を行い、学生17名を海外に派遣し、同窓会との連携により大阪大学薬友会賞を新設し、研究発表会での審査を経て学生表彰を行うとともに、体験型学習やPBLを取り入れた科目を開講し多くの受講者を得るなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、「創薬推進研究拠点形成」WGにおいて、最先端研究基盤事業「化合物ライブラリーを活用した創薬等最先端研究・教育基盤の整備」、および創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業「大型創薬研究基盤を活用した創薬オープンイノベーションの推進」が採択されるとともに、厚生労働省革新的医薬品・医療機器・再生医療製品実用化促進事業「核酸医薬の臨床有効性、安全性の評価方法」および文部科学省特別経費プロジェクト「創薬プロセスの架け橋となるiPS細胞基盤技術構築プロジェクト」に申請・採択されるなど、大学の年度計画の達成に貢献している。また、研究推進会議により、研究支援のためのFD・研究科セミナー（11回）を実施するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、薬学部公開講座（参加者数のべ126人）を学生は参加費無料とするなど工夫した上で開催するとともに、薬学部卒業研修会（7回開催、参加者数のべ461人）、及びキャリアアップレクチャー（6回開催、参加者数のべ163人）を開催するなど積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、創成薬学専攻博士前期課程において入学定員の見直し（15名増）を行い、入学定員の適正化を図るとともに、機動的かつ戦略的な執行部体制を構築するなど、積極的に取り組み、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、外部資金の獲得等によって、学生の海外派遣、研究活動の推進など積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>